薩　監　第　２８６号
令和　８年　８月１９日

薩摩川内市長　田　中　良　二　殿

薩摩川内市監査委員　草　留　隆　志
同　長　友　久美子
同　大　田　黒　博

令和７年度薩摩川内市一般会計等の健全化判断比率審査意見書の提出について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第３条第１項の規定により審査に付された健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類を、薩摩川内市監査基準に準拠して審査したので、その結果について別紙のとおり審査意見書を提出します。

令 和 7 年 度

薩摩川内市一般会計等健全化判断比率
審査意見書



薩摩川内市監査委員

令和７年度　薩摩川内市一般会計等の健全化判断比率審査意見

１　審査の対象

実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率及び将来負担比率並びにその算定の基礎となる事項を記載した書類

２　審査の着眼点

この財政健全化審査は、市長から提出された健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類が適正に作成されているかどうかを主眼とした。

３　審査の期間

令和８年７月２４日から同年８月１９日まで

４　審査の方法

必要な関係書類の提出を受け、その照合を行い、かつ、関係職員の説明を聴取し、審査を実施した。

５　審査の結果

審査に付された下記の健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正に作成されており、各比率とも早期健全化基準と比較するとこれを下回っている。

なお、健全化判断比率、早期健全化基準及び財政再生基準は次のとおりである。実質公債費比率は、当年度5.7%であり、前年度に比べ0.9ポイント減少している。

（単位：%）

年度／比率名	７年度	６年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	－	－	11.79	20.00
連結実質赤字比率	－	－	16.79	30.00
実質公債費比率	5.7	6.6	25.0	35.0
将来負担比率	－	－	350.0	

※　実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、赤字額がない場合は「－」と表記している。

※　将来負担比率は、充当可能財源等が将来負担額を上回る場合は「－」と表記している。